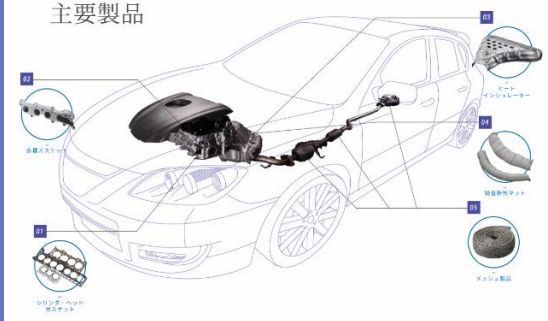




本社・京都工場外観



主要製品



当社主要製品である自動車関連製品

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
伊藤 俊浩

【企業理念】 創意・信頼・誠意をもって、企業を発展させることにより、生きがいのある豊かな生活を実現し、社会に貢献する。

当社は、主力商品であるシリンダーヘッドガスケットなどの自動車部品を通じて、お客様の要望に応じた商品開発や高度なプレス加工技術への挑戦を重ね、成長を遂げてまいりました。今後は、この加工技術を活かした新製品の展開や事業拡大を図るとともに、各拠点の強みを共有し、グローバルな生産体制を構築していきます。こうした取り組みを通じて、社会や業界をより活気づけ、一人でも多くのファンを増やしていきたいと考えています。その結果、早期に売上高100億円を達成し、電動モビリティ部品市場におけるリーダーシップを確立してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・ 電動モビリティ部品市場におけるリーダーシップ確立
- ・ 2031年3月期の売上100億円達成に向けCAGR6.9%の成長を目指す
- ・ 車載用リチウムイオン電池（Lib）セルケース等の生産体制を早期に確立し、Lib需要を取り込む
- ・ グローバル展開も視野に入れ、国内外の生産拠点も強化し、新たな市場への進出を図る

課題

- ・ 車載用Libセルケースの生産に必要な設備投資をする工場スペースが確保できていない
- ・ 自動化生産ラインの導入・運用に対応できる技術者や保全要員の確保が困難である
- ・ 高度な省人化設備の初期導入コストが大きく、資金調達方法の検討が必要である

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

○売上高100億達成のための具体的措置

- ・ 車載用リチウムイオン電池セルケース向けの新工場、新生産ラインによる生産体制の構築
- ・ 生産ラインの自動化により従来の18%以上の生産性を向上
- ・ 既存製品の優位性確保によるシェア拡大と利益率の向上
- ・ さらなる生産ライン増強とグローバル展開

実施体制

○社内体制

- ・ 売上100億円達成に向けたプロジェクトチームを発足させる
- ・ 生産体制の安定化と構築のために技術者の育成を行う

○社外体制

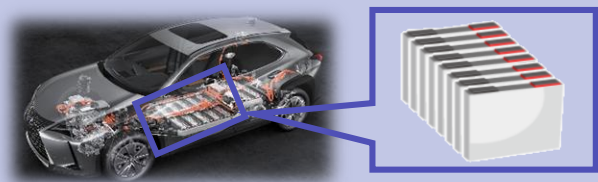
- ・ 生産体制の早期構築に向けて、協力企業となるプレス金型製作会社との金型設計を完了する
- ・ ステークホルダーとの定期的な対話の場を設置する

- 本社所在地：京都府綾部市
- 事業概要：自動車等エンジンのシーリングパーツの製造業
- 常時使用する従業員：192名（24年3月期）
- 現在の売上高：63億円（24年3月期）
- 法人番号：5120901023727
- Web：<https://www.kbk-k.co.jp/>

自由記載（売上高100億円実現に向けた具体的措置）

○具体的措置①：車載用リチウムイオン電池セルケース向けの新工場、新生産ラインによる生産体制の構築

先行投資として、3,900坪の新工場用地を2025年に取得予定。新工場の建設、稼働を行うことで車載用リチウムイオン電池セルケース等の月間160万個を生産体制を構築する。



▲車載用リチウムイオン電池セルケース

○具体的措置②：生産ラインの自動化により従来の18%以上の生産性を向上

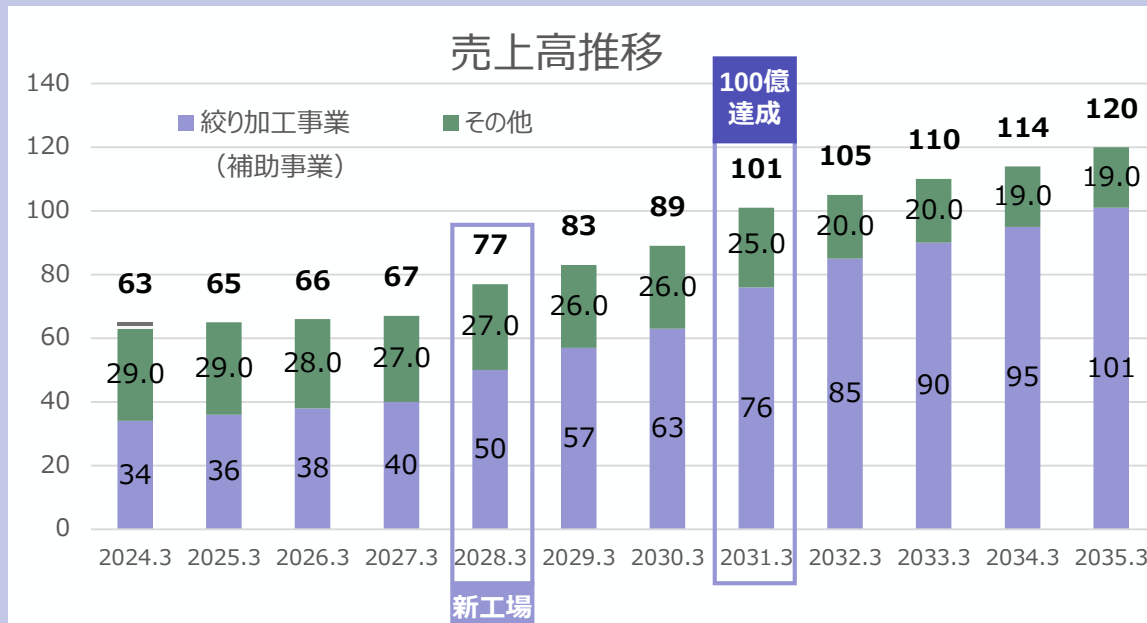
プレス機1台に複数の単発金型を設置して、プレス工程全体を自動化する。加えて、搬送・洗浄・検査・梱包のすべての工程も自動化する生産ラインを構築することで、取引先の要望に応える生産量と高品質を実現した生産体制を構築する。

○具体的措置③：既存製品の優位性確保によるシェア拡大と利益率の向上

既存製品であるヒートインシュレーターは、燃費向上を狙った次世代排気システムに必要な不可欠なステンレス製ヒートインシュレーターをメーカーと共同開発を行い、競合他社に対して優位性を図ったことで、ステンレス製品の受注割合が増加している。ステンレス製品は高度な加工技術が必要とするため、付加価値が高く平均単価の増加をもたらし、それを営業利益率の改善につなげる。

○具体的措置④：さらなる生産ライン増強とグローバル展開

新規製品である車載用リチウムイオン電池セルケース等について、現在交渉を進めているバッテリーメーカー以外からの受注にも対応するため、生産ラインの増強を図る。加えて、バッテリーメーカーは海外展開を行っているため、海外の工場へも納品できるよう、当社も海外工場における増設や輸送ルートなどの確保も行い、グローバル展開を実現する。



【プロジェクト推進体制】

